



# DVD

でいーぶいでいー



## 概要

DVD (Digital Versatile Disc) は、DVD-Video として知られているように長時間の動画を記録することが可能な光記録メディアです。

媒体組成とジオメトリ、情報の記録・読み取りの方法はおおむね CD と同じですが、記録密度を高めることによって片面 1 層記録で 4.7GB、片面 2 層 (DL : Dual Layer) 記録では 8.5GB、両面 (各 1 層) 記録で 9.4GB という大きな記録容量を確保しています。当然のことですが DVD の駆動装置では CD も取り扱えるようになっています。DVD-Video は MPEG2 方式で圧縮された映像データと、主に 5.1 チャンネルのドルビー AC-3 デジタル音声データなどの収録が可能ですが、その他にも、記録内容の暗号化、メニュー画面による分岐や操作禁止などの制御、マルチストーリー、マルチアングル、多言語音声、多言語サブタイトル、(流通地域を限定するための) リージョンコード、ペアレンタルコントロールなどの機能を有し、ランダムアクセス特性を生かしてチャプター (コンテンツの区切り) 順をシャッフルした再生も可能です。暗号化、リージョンコード、ペアレンタルコントロール機能の採否についてはコンテンツ制作側の裁量事項なのでユーザーが変更することはできません。特にリージョンコードは記録メディアの読み取りからコンテンツの再生に関わる全ての要素に設定されます。パソコンを例にとると、DVD-Video・駆動装置 (ドライブ)・DVD 再生アプリケーション (場合によっては OS も) の各々に設定されたリージョンコードが一致しなければコンテンツを再生することができない仕組みになっています。新規に購入したパソコンで DVD-Video を最初に視聴する際「リージョンを選択してください」というようなダイアログが表示されるのはこのためですが、一旦設定すると駆動装置における「残り変更回数」は 5 回 (駆動装置の世代によっては OS 側で残り 1 回に制限) となるので注意深く選択する必要があります。この残回数は OS を再インストールしても回復させることはできません。DVD には動画記録の DVD-Video 以外にも用途や目的に応じて、音声を記録する DVD-Audio、プログラムやデータを記録する DVD-ROM といった規格があり

あ  
か  
さ  
た  
な  
は  
ま  
や  
ら  
わ  
A  
B  
C  
D  
E  
F  
G  
H  
I  
J  
K  
L  
M  
N  
O  
P  
Q  
R  
S  
T  
U  
V  
W  
X  
Y  
Z  
数字

ます。DVDには前述の読み取り専用以外に、追記型のDVD-R、DVD+Rや書換型のDVD-RW、DVD+RW、DVD-RAMといったバリエーションがあるので、詳細については各々の媒体名の項目を参照してください。尚、DVDの「〇倍速」表記は片面1層を1時間で再生する速度を1としたものです。

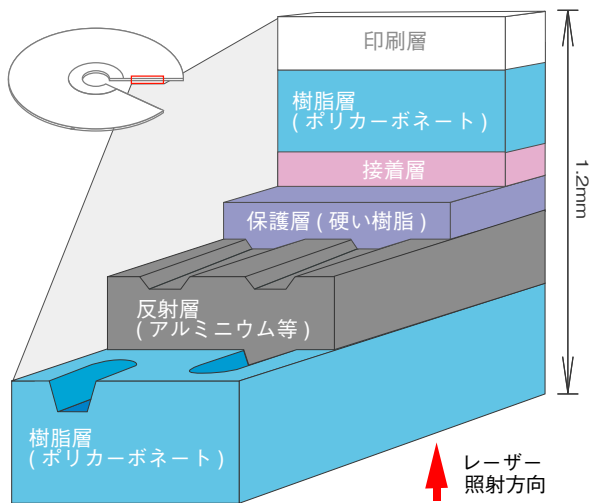


図1. DVD (片面1層) の構造

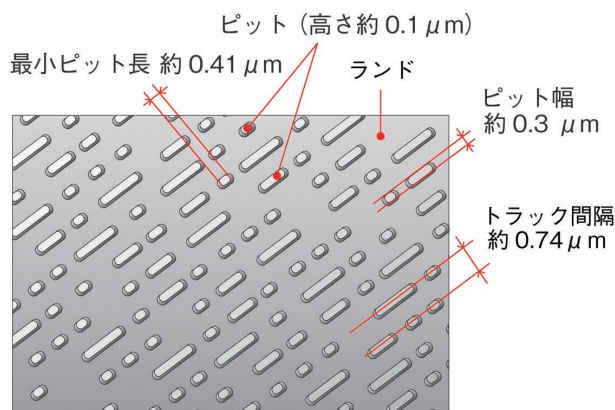


図2. DVD の記録面



図3. DVDに関するロゴマーク



図4. DVDドライブとDVDメディアの対応表